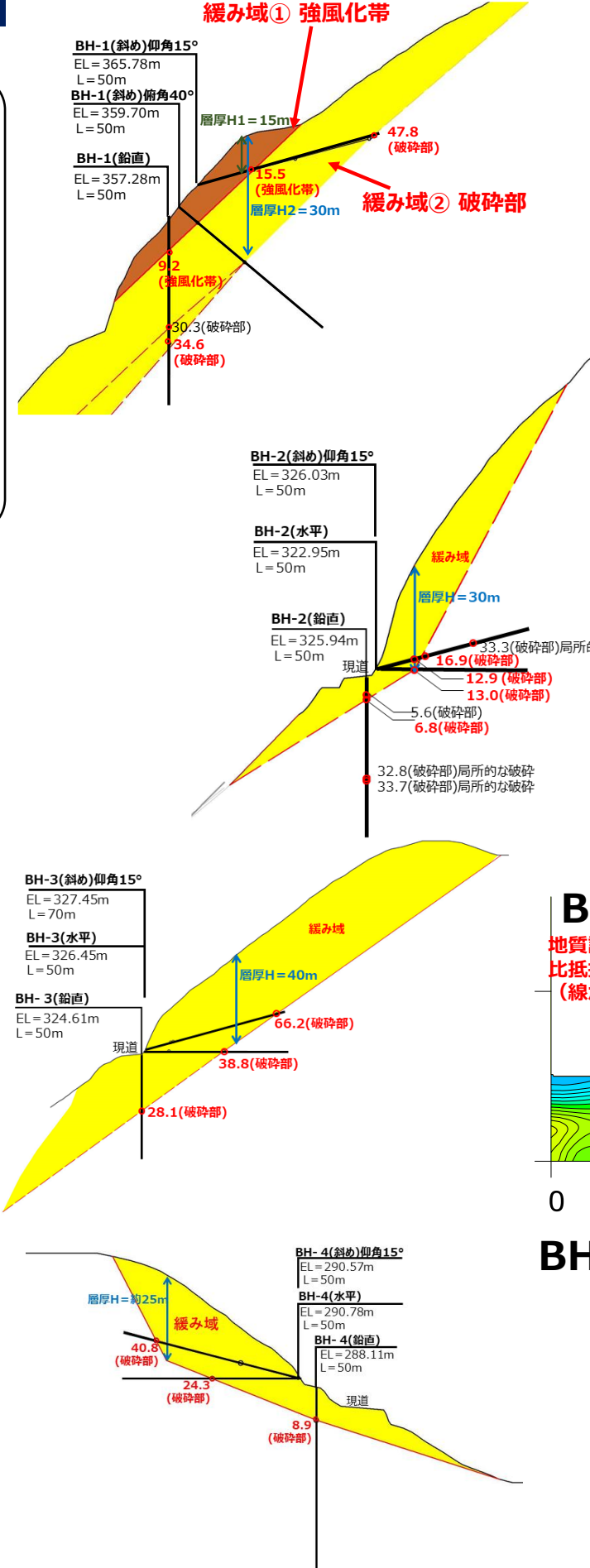


空中電磁探査

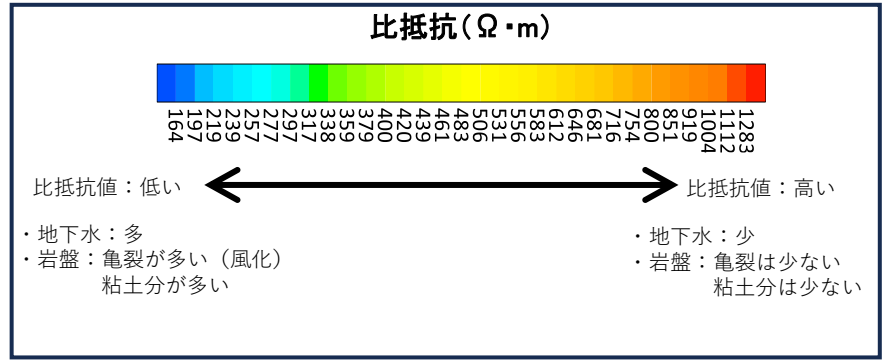
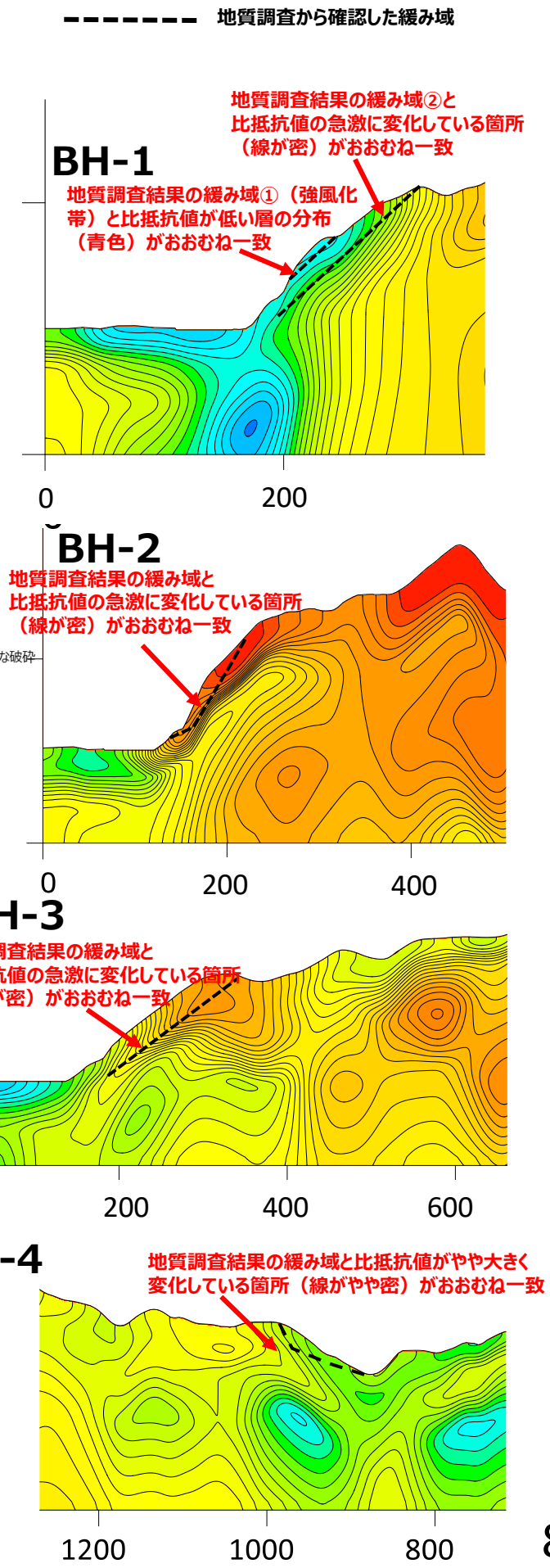
空中電磁探査

- 空中電磁探査は、地下の地質、地下水等の分布状況が把握できるため、**広域的な地質状況を確認し、BH-1～4の調査結果の妥当性を含めた総合的な検証**を行う。
- 平面的な比抵抗分布を確認した結果、**BH-1周辺では、周囲と比較して比抵抗値が著しく低い**ことを確認した（寒色の範囲が卓越）。
⇒BH-1では、地下水が確認されていないため、**風化が進行している**可能性がある。
- 横断的な比抵抗分布を確認した結果、**BH-1～4の地質調査結果（ボーリング調査・弾性波探査）による緩み域と一致**することを確認した。
⇒BH-1～4の**地質調査結果の妥当性**を確認した。

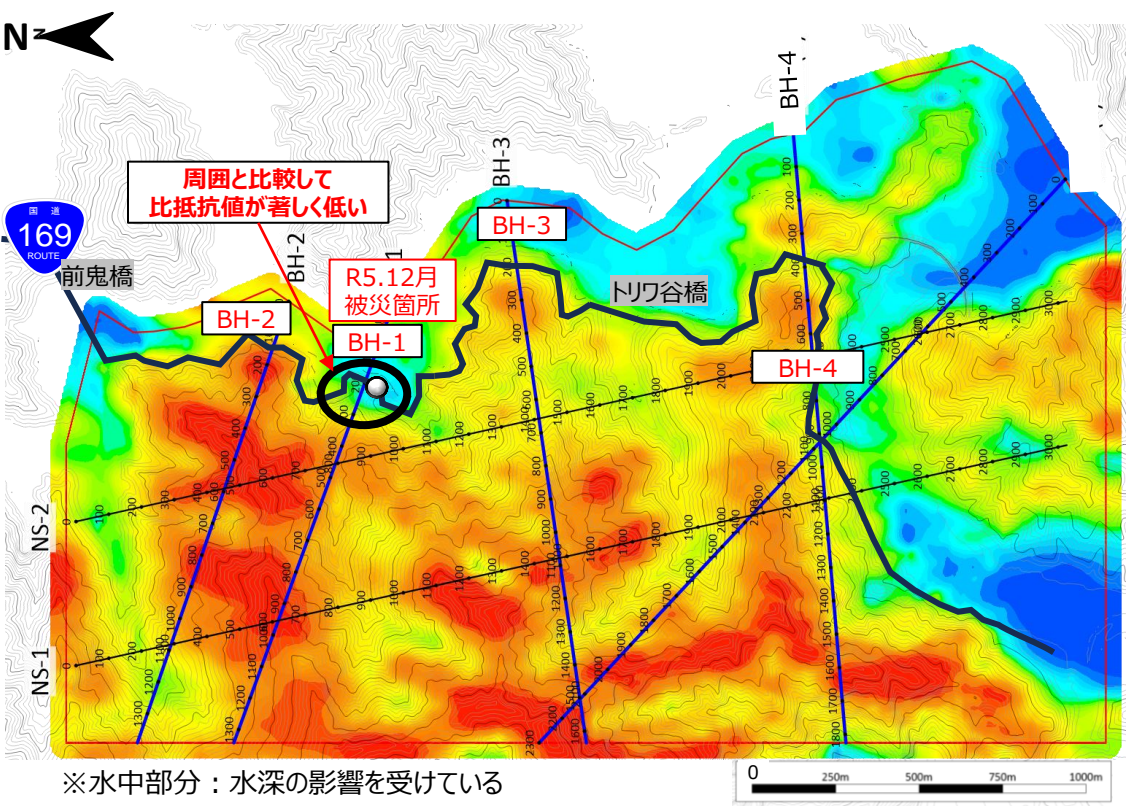
【地質調査（ボーリング調査・弾性波探査）断面図】



【空中電磁探査断面図】



【平面図】



※水中部分：水深の影響を受けている
⇒湖面下の詳細な地形情報がないため、未補正